

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語 A	
科目基礎情報							
科目番号	05105			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電気・電子システム工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	Schritte international A1/1 Hueber						
担当教員	谷口 祐美子						
到達目標							
(ア)簡単なあいさつができる (イ)自己紹介ができる (ウ)規則動詞の人称変化を理解して使える (エ)sein動詞の人称変化ができる (オ)habenの人称変化ができる (カ)名詞の性と複数形を理解する (キ)数字を理解して使える (ク)否定冠詞を理解して使える (ケ)不規則動詞の人称変化を理解して使える							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目(ア)	簡単なあいさつができる。			あいさつが理解できる。		簡単なあいさつができない。	
評価項目(イ)	自己紹介ができる。			自己紹介（名前・年齢・出身地）ができる		自己紹介ができない。	
評価項目(ウ)	規則動詞の人称変化を理解して使える。			規則動詞の人称変化が理解できる。		規則動詞の人称変化が理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	ドイツ語文法の基礎を学ぶと同時に、コミュニケーション力をつけることを目標とします。「発話すること」と「聞くこと」に慣れることが最重要課題です。グループやペアでの練習による参加型授業を進めます。						
授業の進め方・方法							
注意点	初心者・初級者向けの授業です						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	L1 あいさつ 1		あいさつ（基本）ができる。		
		2週	L1 自己紹介 アルファベット		自己紹介ができる。アルファベット体系が理解できる。		
		3週	L1 動詞の現在人称変化 sein動詞		動詞の現在人称変化、sein動詞が理解できる。		
		4週	L2 あいさつ 2		あいさつ（応用）ができる。		
		5週	L2 家族と友達 数字1		家族と友達、数字 1 が理解できる。		
		6週	L2 不規則動詞 1 haben		不規則動詞 habenの活用が理解できる。		
		7週	L2 まとめと練習		まとめと練習を通してドイツ語の基礎が理解できる。		
		8週	L3 名詞の性 不定冠詞と否定冠詞		名詞の性、不定冠詞と否定冠詞が理解できる。		
	2ndQ	9週	L3 名詞の複数形		名詞の複数形が理解できる。		
		10週	L3 数字2 買い物		数字2、買い物の表現が理解できる。		
		11週	L3 まとめと練習		まとめと練習を通してドイツ語の基礎が理解できる。		
		12週	L4 住まい 数字3		住まい、数字3が理解できる。		
		13週	L4 定冠詞 否定形		定冠詞、否定形が理解できる		
		14週	L4 住居の広告を読む		住居の広告を読むことができる。		
		15週	L4 まとめと練習		まとめと練習を通してドイツ語の基礎が理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	中間試験			定期試験		合計	
総合評価割合	40			60		100	
基礎的能力	40			60		100	